

平成25年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市陸上競技場		
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	中央区地域課		
所在地	中央区一番堀通町3番地1		
根拠法令	スポーツ振興法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 49,530.934㎡、延床面積 8,891.79㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造(4階建)、P.Cコンクリート段床 主な施設内容 トラック 4,683.179㎡ フィールド 14,561.665㎡ メインスタンド(4階建) 3,348.09㎡ バックサイドスタンド 5,543.7㎡ 駐車場 8,250㎡		

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	・年間マスコミ掲載回数 1回以上 ・月間HP等による情報提供更新1回以上	・テレビ出演(施設紹介) ・HPでの情報提供実施(1回/月以上) ・スポーツ教室の案内パンフレット作成・配布	B	テレビへの出演、HPでの情報提供を頻繁に行うなど、広報活動を積極的に行っている。これまでの経験を踏まえ、広報の効果の最大限発揮を期待する。
	基準利用者数の達成	年間140,000人以上	187,461人 ※10月下旬～3月下旬の耐震工事による利用制限あり。	A	半年に渡る耐震工事により、利用制限を行ったにも関わらず、基準を大きく上回る達成が図られたことを高く評価する。今後も更なる増加を期待する。
	予約システム利用の向上	予約システム利用講習会を年3回以上実施	・希望者には随時利用方法を説明 ・利用案内を作成し、設置 ・操作マニュアルを作成し、設置	B	利用講習会は未実施であるが、予約システム利用の向上を目的として様々な活動を行っている。今後は講習会を行うよう周知方法の検討などを求める。
	各種サービス別満足度	・アンケートで接客の「満足」以上を6割以上 ・アンケートで教室の「満足」以上を6割以上	H25施設アンケート 接客項目:平均77.1% H25教室アンケート 全項目:79.9%	A	接客・教室共に満足度が高いことを評価する。
	苦情・要望に対する対応	・苦情対応マニュアル整備 ・苦情、要望には7営業日以内に回答	・苦情対応マニュアル整備 ・苦情、要望には迅速に回答	B	必要な対応を実施した。
	設置目的に合致したサービス提供	・工事による休業を除く開館(運営)時間が過去3年間の平均値より3%減以内 ・スポーツ教室開催数 年間10コマ以上 ・スポーツ教室延べ参加者数 1,000人以上	◆開館時間: 例年どおり開館 ◆スポーツ教室開催数 年間22コマ ◆スポーツ教室延べ参加者数 1,022人	A	耐震工事による利用制限がありながら基準をクリアしたことを高く評価する。今後も、更に参加者数を伸ばすことを期待する。
財務	利用者1人あたりのコスト削減額	前年度実績より1%以上削減	【中央区内全施設での評価】 利用者1人あたりのコスト ・H25実績 533円/人	B	前年度から約5%のコスト増となった。これは昨年度、陸上競技場の耐震工事の影響による体館が原因もあるが、コスト削減が十分になされているとは言えない。今後も経費の削減及び利用者の増を図り、1人あたりのコスト削減に努めるよう求める。
業務	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件 ・心臓停止事故発生数の90%以上にAEDを使用	人身事故発生なし	B	人身事故もなく適正に管理している。
	臨時休業時間	指定管理者の管理運営責任での臨時休業日0日	指定管理者の管理運営責任での臨時休業日なし	B	適正に管理運営している。
	他施設との連携に対する理解	・週1回館長会議開催	週1回館長会議を開催	B	施設間での連絡調整・意見交換を充分行っている。
	業務基準書に定める各種人員配置の遵守	業務基準書に定める以上の各種人員を配置	施設管理に必要な人員を配置	B	適切に実施している。
	日常連絡の適切さ	・事故報告は発見より30分以内 ・重傷・死亡報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の適切対応	・事故なし ・重傷・死亡該当なし ・その他の連絡等は随時適切に行なわれた	B	適切に実施している。
	事業計画・事業報告の適切さ	事業計画書・事業報告書提出の適切さ	適切を守って提出されている	B	適切に実施している。
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	業務改善指導の適切さ	業務改善指導なし	B	業務改善指導なし。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・安全責任者は常勤職員が配置されているか ・安全責任者が不在の場合の代理が決められているか ・連絡体制、連絡方法のマニュアルが整備されているか ・地域防災計画と整合する体制の要項が整備されているか	安全責任者として館長を配置。不在の場合は正職員が代行する。また、事故発生時における連絡体制のマニュアルが整備されており、安全確保体制が確立されている。	B	適切に実施している。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応要項が整備されているか(避難の誘導や救急対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・被害拡大の予防対策が整備されているか(初期消火、施設の閉鎖等) ・市の主催への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・事件・事故に対するマニュアルの中で必要な規程が整備されている。 必要な訓練も実施されており、事故発生時の対応もはっきりなされている。 消防訓練年2回(4/9、3/17) 防災危機管理講習会受講(1/23) 防災危機管理講習会受講(6/20)	B	適切に実施している。
	関係法令の遵守	個人情報の取り扱いに関するマニュアルの整備	マニュアルの整備と職員研修を実施	B	適切に実施している。
	守秘義務の徹底	機密情報の取り扱いに関するマニュアルの整備	マニュアルの整備と職員研修を実施	B	適切に実施している。
	業務基準書等に定める事項の遵守	業務基準書等に定める事項の遵守	遵守されている。	B	適切に実施している。
人材	配置人員条件の充足	基準書等に定める以上の必要な資格や経験を有する職員を配置	各種資格所有者やスポーツ施設管理の経験者を適切に配置	B	適切に実施している。
	知識や技能の向上	・業務用の実施マニュアルを整備している	マニュアルが整備されている。	B	適切に実施している。

総合評価(所見)
公募による指定管理期間の最終年目として、これまでの経験を生かし大きな問題もなく施設の管理運営を行った。約半年間の耐震工事の影響があったにも関わらず、利用者数は基準を大きく上回っており、教室開催数及び参加者数も基準をクリアしていることを評価する。ただし、管理経費が増加したため、利用者1人あたりのコストが前年度を上回ったことは残念である。今後も、ニーズにあったサービス提供を行い、利用者数及び満足度を今以上に向上させる取り組みがなされることを期待する。

平成25年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市トレーニングセンター		
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	中央区地域課		
所在地	中央区一番堀通町3番地1		
根拠法令	スポーツ振興法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 一㎡(陸上競技場内)、延床面積 571㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造(陸上競技場内) 主な施設内容 1階 トレーニングルーム(筋力系)、男女シャワールーム、事務室 2階 トレーニングルーム(有酸素系)、健康相談室		

施設設置の目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い、経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	・年間マスコミ掲載回数 1回以上 ・月間HP等による情報提供更新1回以上	・HPでの情報提供実施(1回/月以上) ・スポーツ教室の案内パンフレット作成・配布 ・テレビ出演(施設紹介) ・フリーペーパー掲載(施設紹介)	A	テレビへの出演やフリーペーパーへ施設紹介を行うなど、様々な広報活動を積極的に進めている。これまでの経験を踏まえ、広報の効果の最大限発揮を期待する。
	基準利用者の達成	年間62,000人以上	56,936人 ※10月下旬～3月下旬の耐震工事による利用制限あり。	A	結果的には基準を下回ったが、原因は半年に渡る耐震工事により利用制限を行ったためである。このような状況下での数値としては非常に多い数値であり、努力を高く評価する。今後も更なる増加を期待する。
	各種サービス別満足度	・アンケートで接客の「満足」以上を6割以上 ・アンケートで教室の「満足」以上を6割以上	H25施設アンケート 耐震工事の影響により未実施 H25教室アンケート 全項目:79.9%	A	施設アンケートは、耐震工事の影響により未実施であった。教室アンケートは、満足度が高いことを評価する。
	苦情・要望に対する対応	・苦情対応マニュアル整備 ・苦情、要望には7営業日以内に回答	・苦情対応マニュアル整備 ・苦情、要望なし	B	必要な対応を実施した。
	設置目的に合致したサービス提供	・工事による休業を除く開館(運営)時間が過去3年間の平均値より3%減以内 ・スポーツ教室開催数 年間90コマ以上 ・スポーツ教室延べ参加者数 560人以上	◆開館時間 例年どおり開館 ◆スポーツ教室開催数 年間8コマ ◆スポーツ教室延べ参加者数 49人	C	耐震工事の影響があったものの、教室開催数、参加者数ともに基準未達成であった。今後は達成に向け根本的な改善の検討を求む。
財務	利用者1人あたりのコスト削減	前年度実績より1%以上削減	【中央区内全施設での評価】 利用者1人あたりのコスト ・H25実績 533円/人	B	前年度から約5%のコスト増となった。これは昨年度、陸上競技場の耐震工事の影響による休館が原因もあるが、コスト削減が十分になされているとは言えない。今後も経費の削減及び利用者の増を図り、1人あたりのコスト削減に努めるよう求める。
業務	人身事故に関するもの	・補償を伴う事故発生件数0件 ・心臓停止事故発生数の90%以上にAEDを使用	人身事故発生なし	B	人身事故もなく適正に管理している。
	臨時休業時間	指定管理者の管理運営責任での臨時休業日0日	指定管理者の管理運営責任での臨時休業日なし	B	適正に管理運営している。
	他施設との連携に対する理解	・週1回館長会議開催	週1回館長会議を開催	B	施設間での連絡調整・意見交換を充分行っている。
	業務基準書に定める各種人員配置の遵守	業務基準書に定める以上の各種人員を配置	施設管理に必要な人員を配置	B	適切に実施している。
	日常連絡の適切さ	・事故報告は発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等のメチ厳守	・事故なし ・重クレーム該当なし ・その他の連絡等は随時適切に行なわれた	B	適切に実施している。
	事業計画・事業報告の適切さ	事業計画書・事業報告書提出のメチ厳守	メチを守って提出されている	B	適切に実施している。
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	業務改善指導のメチ厳守	業務改善指導なし	B	業務改善指導なし。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・安全責任者は常勤職員が配置されているか ・安全責任者が不在の場合の代理が決められているか ・連絡体制、連絡方法のマニュアルが整備されているか ・地域防災計画と整合する体制の要項が整備されているか	安全責任者として館長を配置。不在の場合は正職員が代行する。また、事故発生時における連絡体制のマニュアルが整備されており、安全確保体制が確立されている。	B	適切に実施している。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応要項が整備されているか(避難の誘導や発生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・被害拡大の予防対策が整備されているか(初期消火、施設の閉鎖等) ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・事件・事故に対応するマニュアルの中で必要な規程が整備されている。必要な訓練も実施されており、事故発生時の対応もはっきりなされている。 消防訓練年2回(4/9、3/17) 防災危機管理講習会受講(1/23) 防犯危機管理講習会受講(6/20)	B	適切に実施している。
	関係法令の遵守	個人情報の取り扱いに関するマニュアルの整備	マニュアルの整備と職員研修を実施	B	適切に実施している。
	守秘義務の徹底	機密情報の取り扱いに関するマニュアルの整備	マニュアルの整備と職員研修を実施	B	適切に実施している。
	業務基準書等に定める事項の遵守	業務基準書等に定める事項の遵守	遵守されている。	B	適切に実施している。
	人材	配置人員条件の充足	基準書等に定める以上の必要な資格や経験を有する職員を配置	各種資格所有者やスポーツ施設管理の経験者を適切に配置	B
知識や技能の向上	業務用の実施マニュアルを整備している	マニュアルが整備されている。	B	適切に実施している。	

総合評価(所見)
公算による指定管理期間の最終年目として、これまでの経験を生かし大きな問題もなく施設の管理運営を行った。約半年間の耐震工事の影響があり、利用者数は基準を下回ったが、利用者の減を最小限に抑えたことを評価する。ただし、教室参加者が基準を大きく下回っており、新規教室の開催や広報活動の充実を含め、技術的な改革も検討すべきである。今後も、ニーズにあった適切なサービス提供を行い、利用者数及び満足度を今以上に向上させる取り組みがなされることを期待する。